

北山 Webinar 「心について、日本の文化、日本語、歴史から学ぶ」(2020-21年)

= (ネット時代の) 劇的精神分析入門 =



「日本心理臨床学会 学会賞 お祝い会」(2019年)から頂いた寄付を元に、かつての日本語臨床研究会の趣旨を引き継いで昨年スタートしたオンラインセミナーです。これにより、九州や関東、そして全国、海外へと繋ぐことができます。

形式 インターネット上で実施されるビデオ会議サービス「Zoom」によるシステム「Webinar」を使う、ライブのセミナーです。北山がパソコンやスマホ画面に「出演」し、ホスト（主宰）として司会、そして主たる講義（約45分）を担当します。指定討論者は、画面や音声で参加します。受講者は、音声あるいはメッセージ入力で質問やコメントできますが、画面にはうつりませんので、ご自宅でテレビのように受講していただけます。

2020-21年のテーマ「(ネット時代の) 劇的精神分析入門」 悲劇的人生の台本は、その台本を紡ぎ出しながら読みとることによって、その劇が変化することで変わります。例えば「鶴の恩返し」では、「見るな」という禁止が破られるなら、傷つきと動物性を露呈させた彼女が潔く去っていきます。この「別れ話」における<つう>の恥意識と、見られた者が去るといふ神話的の反復は、コロナ禍での日本人の「自粛」においても機能しています。しかし、もし母親的な彼女が居座るなら筋書きが変わるかもしれませんし、<与ひょう>に貪欲な侵入者としての自覚が生まれ、彼が変われるなら<つう>が生き残るかもしれません。このような、人生を劇として見る劇的観点は、ネットに出演する「見かけ」と触れられない生身の肉体・肉声の二重性を考えるなら、確実に生かすことができます。日本の文化的素材や言葉を使って提示し、ZoomやWebinarの「今・ここ」を見据えながら、精神分析の知恵を活用して議論のさらなる深化や展開を期待したいと思います。（参考：北山修『劇的な精神分析入門』みすず書房, 2007）

日程 2020年9月7日からの一年間、第一月曜日の夜8時から1時間半開講します。9月、10月、11月、12月、2021年2月、3月、4月、6月、7月に開講し、一年間9回とします。また欠席者は、2019年度の分も含めて、すでに終了した分について、「北山精神文化研究所」のFacebookの投稿や、音声記録のライブラリで振り返っていただけます。以下は、予定されたプログラムです。

- 1) 9月7日 インタロダクション 「コロナ禍における<見るなの禁止>
- 2) 10月5日 「外から内へ、表から裏へ」指定討論：西村佐彩子
- 3) 11月2日 「心の台本を読む」指定討論：荻本快
- 4) 12月7日 「治療室楽屋論」指定討論：工藤晋平
- 5) 2021年2月1日 「劇としての人生」指定討論：西見奈子
- 6) 3月1日 「抵抗劇」指定討論：岡田暁宜
- 7) 4月5日 「治療物語の定番」指定討論：岡村齊恵

8) 6月7日 「動物と人間のあいだに」 指定討論:未定

9) 7月5日 総括 (2021年1月25日や5月5日を、補講や公開講座のために使う予定です。)

参加資格 原則として臨床の専門家か対人援助職に限ります。1)昨年度の北山 Webinar を受講されていた方は、そのまま継続の申し込みができます。 2)新たに参加されたい場合は、北山が講師として参加するセミナーや研究会の参加者で、北山に直接承認されている方は申し込んでいただけます。 3)すでに Webinar に参加しているメンバー1名からの推薦を受ける場合は、事務局に簡単な履歴と参加動機を述べる文書を提出してください。ただし、追加の書類をお願いすることがあります。 4)推薦者もなく、北山と直接の面識がない場合は、簡単な経歴と参加動機を述べる文書を事務局まで送ってください。この場合、追加の書類の提出とオンラインの簡単な面接をお願いすることがあります。

定員 約200名(昨年度は約160人が登録)

受講料 継続申し込みをされたいときは、9回分の受講料(ライブラリーの使用料を含む)として9000円いただきます。新規申し込みは、登録費2000円と受講料の合計11,000円を一括して開講までにお支払い頂きます。Zoomシステムの使用料は事務局が支払い、収益の一部は公開講座などの費用にあてます。

申し込み、問い合わせ先 Webinar事務局 森本 アドレス webinar@okitayama.com

申し込み手続き お申し込みは、事務局でメールにて受付けます。新規の参加希望者は、所属、ご職業とメールアドレス、そして参加資格(上述)の番号を記した参加申込書(形式は自由)を事務局にお送りください。3)のように推薦を得て申し込まれる方は、事務局に簡単な履歴と参加動機を述べる文書を提出し、推薦者にも推薦のメールを事務局に送っていただくことを依頼してください。締め切りは、8月25日とします。お申し込みが承認されたなら参加料の振込先をお伝えしますので、ご入金ください。入金を確認できたなら、事務局から参加のための具体的な案内を送りし、ホストから各講義の約一週前に受講の招待メールをお送りします。

注意 ・具体的な様子は「北山精神文化研究所」のFacebookをご覧ください。

<https://m.facebook.com/北山精神文化研究所-280588385652212/>

・Zoom受講のための説明はネットやYouTubeに多くあります。初心者は不具合が予測されますが、受講者の協力を得て解決して参りたいと思います。

・許可を得ないで個人的な使用を超えて拡散することや著作に引用することは禁止します。

・昨年度のものを含めて、終わってしまった講義は、ライブラリーから「音声のみ」の配信を行っております。そのために録画しており、将来的には動画サイトなどで公開するかもしれません。

・このシステムは完全ではなく、思わぬ侵入や拡散の懸念があることをご承知おきください。

・メールの不具合で、招待メールが届かないことが稀に生じておりますが、その場合は講義の数日前までに必ず事務局に問い合わせてください。欠席については、音声配信で対応しておりますが、受講料の返金はいたしかねます。

(2020年6月25日)